

美しい森林づくりのモデル的な取組

名称： 広葉樹二次林長伐期施業指標林
場所： 上川中部森林管理署 302ち林小班 旭川市
面積： 67ha 樹種： ミズナラ
林齢： 約90年 機能類型区分： 水土保持林(国土保全タイプ)
森林現況： ミズナラ、カンバ類を主体とする山火再生林

○目標とする森林： ミズナラの大径木で構成される林分へ誘導

○誘導手法： 間伐率の異なる2つの試験区を設け、間伐を実施

○作業経過： 間伐(定量) 作業時期 1985年 伐採率59%
間伐(定量) 作業時期 1985年 伐採率20%

○施業効果： 1985年時点から1996年までの直径生長量を見ると、伐採率59%区0.55cm/年となり、同20%区0.35cm/年、無施業区0.32cm/年に比較し旺盛に成長しており、目標とする林分への誘導が期待される



撮影：2008年6月

【連絡先】 上川中部森林管理署 0166-61-0206 記載年月：2008年7月

北海道森林管理局 <http://www.hokkaido.kokuyurin.go.jp> 林野庁 <http://www.rinya.maff.go.jp>